

## 指定管理者選定評価委員会評点集計表

## 1 入館者がより快適に過ごせるための運営上の工夫があること。

審査項目	配点 (評点×係数)	申請番号①	申請番号②	申請番号③	申請番号④
(1)サービスの維持・向上	5 (5×1)	4.2	3.8	3.4	4.0
(2)安全対策、危機管理	5 (5×1)	3.6	3.8	3.6	3.4
(3)施設の貸出	5 (5×1)	4.0	3.8	3.0	3.6
(4)施設・レストランスペースの活用	15 (5×3)	13.8	9.6	7.8	13.2
小計 (A)	30	25.6	21.0	17.8	24.2

## 2 施設の管理を安定して実施することができる物的・人的能力を有していること。

審査項目	配点 (評点×係数)	申請番号①	申請番号②	申請番号③	申請番号④
(1)管理運営の理念、方針	10 (5×2)	8.4	7.6	7.2	8.0
(2)施設維持管理	10 (5×2)	7.6	7.6	7.2	6.8
(3)組織体制、労務管理	5 (5×1)	4.0	3.6	3.6	3.6
(4)法令遵守・情報セキュリティ・個人情報保護・情報公開	5 (5×1)	3.8	3.4	3.4	3.6
小計 (B)	30	23.8	22.2	21.4	22.0

## 3 施設の効用を最大限に発揮し、管理面での費用対効果を図るものであること。

審査項目	配点 (評点×係数)	申請番号①	申請番号②	申請番号③	申請番号④
(1)収支計画	15 (5×3)	12.0	10.8	10.8	12.0
(2)広報	5 (5×1)	4.6	3.6	3.2	3.6
(3)地域連携・地域貢献・地域満足度	15 (5×3)	13.8	9.0	9.0	11.4
(4)財務状況	5 (5×1)	3.8	3.8	3.6	3.6
小計 (C)	40	34.2	27.2	26.6	30.6

## 4 市民の文化の向上及び福祉の増進を図るための自主事業のプランを用意していること。

審査項目	配点 (評点×係数)	申請番号①	申請番号②	申請番号③	申請番号④
(1)芸術文化振興事業 (自主事業) の実施方針	10 (5×2)	8.0	6.8	7.6	9.2
(2)芸術文化振興事業 (自主事業) ・賑わいづくりの促進	10 (5×2)	8.4	6.4	7.6	8.4
(3)芸術文化振興事業 (自主事業) の実施能力	10 (5×2)	8.4	7.6	8.0	8.8
小計 (D)	30	24.8	20.8	23.2	26.4

## 5 合計点数 (A+B+C+D)

合計点数	配点	申請番号①	申請番号②	申請番号③	申請番号④
	130	108.4	91.2	89.0	103.2

※1から4における申請番号①から④の点数は、指定管理者選定評価委員会の委員 (5名) の平均点 (小数点以下第2位を四捨五入) を示している。

6 選定に係る総括

全委員の評点の平均点を基に総合的に判断した結果、指定管理者候補者を申請番号①に、指定管理者候補者の次点者を申請番号④に選定した。  
なお、この審査・選定に当たり、それぞれの申請者に対する意見としては次のとおりである。

【申請番号①（みんなの文化会館はだのパートナーズ）】

施設の特性を活用し、地元連携を中心に据えた提案で、現状の計画が行き詰った場合においても、代替案を検討する企画力、ネットワークを有すると評価できる。また2階にあるレストランスペースについても、その構造が苦にならない若い層をターゲットに加える等の営業形態が求められるが、それら全てに対応する施策を考えている。秦野に根付く共同体で、計画の具体性もあり、着実な運営管理が期待できる。また代表団体の有する広報力で新たな来館者層の掘り起こしも可能と考えられる。

【申請番号②】

秦野の商圈分析を踏まえ、これまでの実績、ネットワークを生かした提案である。共同体を構成する事業者が、それぞれの専門性を発揮して、運営の仕組みを構築していくことが期待できる。参加しやすいイベントが多いが、地元との連携を密にした秦野に根付いた精度の高い文化振興事業の展開が望まれる。

【申請番号③】

自主事業について、幅広い企画・チャネル・実行力を有すると評価できる。子供から大人までの地元市民参加型の様々な企画は、多くの市民の参加が実現すれば面白いものになると感じる。これにより、文化会館が文化芸術の発信源となり、市民の眼や足が向くと思う。施設の現状についてよく把握しており、また芸術文化振興事業についての実績やネットワークを有しており、一定以上の実施能力を有していると感じた。

【申請番号④（株式会社ケイミックスパブリックビジネス）】

地元市民を巻き込んだ体制の事業企画が豊富で、その内容にはカルチャーセンター的な要素もあり、定期的に市民が会館に足を運ぶようになれば、会館の賑わいになっていくと思う。質の高い芸術文化事業の企画・実施に長けており、またコロナも見越しての市場評価が適切である。補助・助成の獲得実績から、これまでの企画・運営実績が国等で評価されていることがうかがえる。芸術文化振興事業については実績があり、またその計画も具体的であり、多様な展開が期待できる。独立して4年余りの企業で、若手が中心であり、機動力と柔軟な発想が強みと見受けられる。